

「SDGs時代のCSRと森林」

京都議定書発効の地、京都では、豊かな自然や歴史、環境を支えてきた森林を府民ぐるみで守り育てる「京都モデルフォレスト運動」に、40を超える企業等が参加されています。

2015年「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」が国連サミットで採択され、今、地球規模での持続可能な社会づくりに向けた行動が求められています。

当協会では、これからの企業による生物多様性や森林の保全をはじめとしたCSR活動の展開を提案し、行動につなげることを目指しています。

開催日

平成30年9月11日(火)

会場

聖護院 宗務本所 2階仏間
京都市左京区聖護院中町15

P R O G R A M

※ 受付 12:30~12:50

13:00

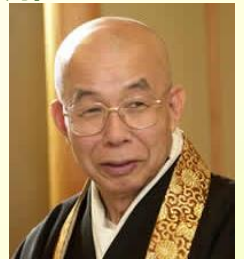
特別拝観 一夜造御学問所 宸殿・書院 (重要文化財)

14:00

講話

聖護院門跡 門主 宮城 泰年師の講話

京都モデルフォレスト協会理事

14:30
基調講演「自然資本を活かして、SDGsに貢献し、
新しい価値を創る」

足立 直樹 氏

株式会社レスポンスアビリティ代表取締役

企業と生物多様性イニシアティブ(JBIB)理事・事務局長、いきもの共生事業推進協議会(ABINC)理事、エシカル推進協議会 理事、サステナブル・ブランド ジャパン サステナビリティ・プロデューサーなど。これ以外に環境省を中心に多くの委員を歴任し、「生物多様性民間参画ガイドライン」の策定にも携わる。

16:00
事例発表

株式会社島津製作所の取組

三共精機株式会社の取組

意見交換

17:00

閉会

後 援：京都府、近畿中国森林管理局、公益社団法人国土緑化推進機構、一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ(JBIB)、京都商工会議所、京都CSR推進協議会、KES環境機構、京のアジェンダ21フォーラム(予定)

お問い合わせ：公益社団法人京都モデルフォレスト協会

〒604-8424 京都市中京区西ノ京樋ノ口町123 京都府林業会館3階 TEL・FAX075-823-0170
info@kyoto-modelforest.jp URL:www.kyoto-modelforest.jp

※本事業は国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」の助成を受け実施しています



本山修験宗総本山

聖護院

900年前に現在の場所に建てられましたが、4回の火災で市内を点々とし、今の場所に戻ったのは約300年前のことです。明治までは西側に聖護院村があり、鴨川にかけてうっそうとした「聖護院の森」が広がっていました。その森の中にある御殿であることから、「森御殿」ともよばれ、今でも近所には聖護院と呼ばずに、「御殿」と呼ぶ方もあります。聖護院の南西にある熊野神社は、平安時代に「聖護院の森」の鎮守として祀られ、若王子神社、新熊野神社と共に「京の熊野三山」として崇敬されていましたが、応仁の乱(1467)で焼失、1666年聖護院道寛法親王によって再興されました。有名な聖護院大根や八つ橋はこの聖護院村で作られていたことから「聖護院」の名が冠せられたのです。

天台の第5代座主、智證大師円珍(814-91)が、熊野那智の滝に一千日籠居をされた後、熊野より大峰修行を行われました。その後大師の後を継ぎ、常光院の増誉大僧正が大峰修行を行われ、修験僧として名をはせました。この増誉大僧正は、寛治4年(1090)の白河上皇が熊野三山を参詣する熊野御幸に際して先達を務められ、その功績によって聖体護持の2字をとり、聖護院という寺を賜ったのが聖護院の始まりになります。

増誉大僧正は、この時熊野三山検校職に任命され、本山派修験の管領として全国の修験者の統括を命じられ、聖護院の最盛期には全国に2万余の末寺をかかえる一大修験集団となりました。後白河天皇(1156-58)の皇子、静恵法親王が宮門跡として入寺されてより後、明治維新まで37代門主のうち、25代は皇室より、12代は摂家より門跡となられた皇室と関係の深い寺院です。しかし応仁の乱で焼失、洛北岩倉へ移ったのですが再び火災に遭ってしまいます。その後市内烏丸今出川に建てられた伽藍も延宝の大火で延焼、同4年(1676)に旧地に復しました。現在の建物はこの時のものですが、役行者一千三百年御遠忌を記念し、全国の教信徒の協力を得て数年をかけ修理、平成12年に完成しました。



FAX お申込用紙 申込期限: 9月4日

FAX送信先

075-823-0170(このままご送信ください)

ご所属 (企業・団体名)	部署名	お名前

当協会正会員の以外の方には、特別拝観料1,000円をご負担いただきます。

お名前	電話番号	Eメール

会場には駐車場がありませんのでご注意ください。